

○他校の活動に学ぶ

先月、生徒指導の会議で発表されたある高校の生徒会の取組を紹介します。

その高校では、魅力ある学校作りの一環として、生徒が校則を題材に先生や保護者と話し合い、「校則検討委員会」を立ち上げました。校則を自分たちで考えて主体的に検討し改定するにあたり、生徒会で自分たちがどのような人間に成長していきたいのか、そのために学校をどのようにしていきたいのかという「生徒宣言」を生徒総会で採択したそうです。以下がその内容です。

これからの生徒会活動の参考になるかも知れません。是非、考えてみてください。

○○高校生徒宣言

私たちがすべきことは、生徒全員でなりたい生徒像やありたい学校の姿を問い続け、より良い学校生活を送ることができる理想の状態を共有することです。その理想の下、どのように生活を送るべきかを一人一人が考え行動する力を高めていくことが重要です。私たちが学校生活を送る上で理想とする生徒像をここに宣言します。

- 一 私たちは夢を持っている生徒を目指します。このような生徒とは、目標があり、その目標に向かって頑張る生徒であり、地元の未来を考え、地域活性化に取り組む生徒です。
- 一 私たちは周りを明るくできる生徒を目指します。このような生徒とは、健康で活発であり、誰とでも仲良くなれる生徒です。
- 一 私たちは社会の一員として行動できる生徒を目指します。このような生徒とは、礼儀正しく、自分の行動に責任を持ちながら行動できる生徒です。
- 一 私たちは個人を尊重する学校を創ります。それは、生徒同士が相互の個性を理解し、お互いを大切にしよう学校です。
- 一 私たちは全員が充実感を持ち、毎日通いたくなる学校を創ります。それは、それぞれの目標に向かってお互いを高め合い、それぞれの「やってみよう」を応援し合える学校です。

以上のことを実現するために、より良い集団生活をつくるにはどうあるべきかを積極的に考え、自ら決めたルールを守り、責任を持って行動します。

私たちは自ら考え、自らを律し、より良い○○高校を創っていくことをここに宣言します。

○「第2回生活実態調査アンケート」(保護者用)を終えて

生活実態調査アンケートは、年4回の考査後に実施しています。これまでは、生徒の回答用紙に保護者も記入していただく形式にしていたのですが、一部の方から「保護者が目にするので、子どもは本音を書けないのではないか？」との意見がありました。

そこで、今回から生徒とは別にして、メール送信等で回答してもらおう形式に変更しました。初めての試みだったせいか、全回答数は240程でした。

【何かかしらの行為を受けている】や【学校でいじめのことを聞いたことがある】で記述していただいた保護者には、担任から確認を取るなどして対応しました。全国的に「いじめ」は増加傾向にありますが、本校は非常に少ないです。しかし、決して見逃すことなく、今後も注視していきたいと思っています。

今年度は、あと2回調査を実施する予定です。今後も保護者の皆様の協力を得ながら、生徒たちが安心して健全な学校生活を送れるよう、工夫していきたいと思っています。御意見等がありましたら、学校へ御連絡ください。よろしくお願いいたします。

“愚者は己の経験に学び、賢者は他人の経験に学ぶ。”

by オットー・フォン・ビスマルク(初代ドイツ帝国宰相)